

## 日韓大学生学術文化交流事業（派遣プログラム）の記録 （対象国：韓国，テーマ：韓国・江原大との研究・文化における国際交流）

### 1. プログラム概要

ナノ材料と生体医工学分野を研究する日本の大学生ら 11 名が、12 月 12 日から 20 日までの 8 泊 9 日の日程で訪韓し、テーマ「韓国・江原大との研究・文化における国際交流」のもと、同分野を専攻する韓国の大学生と研究発表や意見交換などを通じて相互理解を深めるとともに、日本の革新的な医療技術などの発信を行いました。

期間中、ナノマテリアルやプラズマに関する講演、研究へのモチベーションの向上を促すためのプレゼンテーション及びディスカッション（ポスター発表・研究別フリーディスカッション）、3D プリンターによる物作り講習及び実習体験、並びに文化交流・体験を実施しました。

これらの体験は、科学技術の飛躍的な進歩と学問・研究分野の定義が大きく変革しつつある革新的複合領域研究の一端を、「国際交流」という形態にて体験させてグローバルな視点を育成させるのみならず、次世代若手企業人及び研究者の国際的人材育成と輩出の促進に貢献できるような国際ワークショップとなりました。また、帰国前の報告会では今回の経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）を発表しました。

#### 【訪問地】

江原道春川市

### 2. 日程

12 月 12 日（火）

金浦国際空港より入国，オリエンテーション

12 月 13 日（水）

【交流】江原大学校訪問

【講演】生体医工学分野の最先端研究について

12 月 14 日（木）

【交流・発信】江原大学校学生との研究交流会（口頭発表・ポスター発表）

【体験】3D プリンターによる物作り講習及び実習

12 月 15 日（金）

【視察】江原大学校，キャンパス・ツアー（研究室見学）

12月16日(土)

【文化体験】マッククス(蕎麦冷麺)作りと試食

【視察】国立春川博物館

12月17日(日)

【交流】韓国学生との大学周辺視察

12月18日(月)

【交流】韓国学生との交流, 報告会準備

【文化体験】韓国伝統衣装, 伝統舞踊

12月19日(火)

【視察】南怡島(現代文化エクスカーション)

報告会(韓国訪問・帰国後の活動計画発表)

12月20日(水)

金浦国際空港より出国

### 3. プログラム記録写真

	
<p>12月13日 【交流】江原大学校(江原道春川市)</p>	<p>12月14日 【交流・発信】江原大学校学生との研究交流会</p>
<p>12월 13일 【교류】강원대학교(강원도 춘천시)</p>	<p>12월 14일 【교류·발신】강원대학교 학생과의 연구 교류회</p>

	
<p>12月14日 【体験】3Dプリンターによる物作り体験（江原道春川市）</p>	<p>12月18日 【文化体験】韓国伝統衣装の試着と伝統舞踊の体験（江原道春川市）</p>
<p>12월 14일 【체험】3D프린터를 이용한 만들기 체험(강원도 춘천시)</p>	<p>12월 18일 【문화체험】한국 전통 의상을 시작하고 전통무용을 체험(강원도 춘천시)</p>
	
<p>12月19日 【視察】南怡島（江原道春川市）</p>	<p>12月19日 成果報告会（江原道春川市）</p>
<p>12월 19일 【시찰】남이섬(강원도 춘천시)</p>	<p>12월 19일 성과보고회(강원도 춘천시)</p>

#### 4. 参加者の感想（抜粋）

##### ◆ 日本 大学生

- ・今回の9日間の韓国のワークショップを経験して韓国の文化を学び、現地の人々との交流を行うことができた。最も興味を持った韓国の文化は食文化の蕎麦粉麺である。韓国もアジア圏であるため米が最も食べられているのだと思っていたが、米だけではなく蕎麦麺も文化として根付いていることを知ることができた。また、江原大の学生達と食事やコミュニケーションをとることで交流ができ、日本の学生と韓国の学生との類似点を発見することができた。より深く海外の国を理解するために類似点だけでなく違う点も学んでいこうと思った。
- ・今回ワークショップに参加してみて、はじめは不安がありましたが9日間とても充実したものでした。前半の英語で発表を聞くというのは初めての体験でした。また、3Dプリンターを使った演習では1年生の後期にやった基礎設計製図の内容と似ていましたが、アプリの使い方など英語表記だったのと授業の内容を少し忘れてしまってい

る部分があり苦戦しました。江原大学校の学生さんにも手伝っていただき無事に製図ができたのですが、その際に英語でコミュニケーションを取らなければならず、私の英語力では伝わらない部分もたくさんありとても大変でした。英語の大切さを身にしみて知ることができました。

- ・前半の学術交流では、プラズマというキーワードをもとに異なる分野の研究について議論しあう場面があり、とても充実した時間を過ごすことができました。研究設備を拝見した際には、学生の方のみならず先生方にもご指導いただき、様々な実験装置を見学することができました。同じプラズマを利用している研究であっても使用目的が異なることで注目する項目が全く違うことに驚き、積極的に視点を変えることで新たなアプローチができるのではないかと強く感じました。次に後半の文化交流についてですが、衣食住を中心に様々な施設を訪れ肌で文化を感じることができました。中でも昭陽ダムの見学が印象に残っています。昭陽ダムのガイドの方のお話によると、ダムの岸壁はミサイルなどの攻撃によりダムが決壊することを想定して、より復旧しやすくするためにコンクリートの代わりに岩でできているとのことでした。日本の隣国で起こっていることから目を背けることはあってはならないと痛感しました。

## 5. 受入れ側の感想

### ◆ 訪問大学校教授

- ・今回は研究ワークショップ以外にも文化交流のプログラムもあって、日本の学生らが韓国の様々な文化活動を直接体験する機会になりました。日本の若い世代が韓国の文化を学んで、また韓国の学生らは日本の学生らと接することによってお互いの理解の幅を広げていってほしいという望みがあったところ、幸いに、今回交流プログラムが始まって様々な活動を通じて両国の学生らは理解を深め、だんだん親密になって最後には一つになりました。それを見て私は今回のような交流プログラムの大切さと若い世代の無限の力を感じました。

### ◆ 韓国側参加学生

- ・今回のワークショップで日本の大学生や院生らと接する機会があって非常に良かった。個人的な海外旅行とは違って研究の話から各々の生活や文化まで色んな話ができよい経験になった。特に、今まで私もよく知らなかった我々の文化を日本の学生に説明するには結構足りない部分があって恥ずかしさを感じた。また、英語でコミュニケーションを取るにはやはり自分の英語の実力の限界を感じたため、もっと頑張ろうと思った。
- ・日本の学生達はいつも熱心で丁寧に様々なプログラムに参加し、今回のワークショップを成功裏に終えることができました。日本学生らのこのような真面目な態度は我々にとても良い勉強になりました。また、我々の大学からもこのようなプログラムがあって、研究以外にも日本の文化等を体験する機会があればよいかなと思いました。最後に、これからもこのような国際交流が続くことを望んでいます。

## 6. 参加者の対外発信

<p>2017年12月13日 木</p> <p>第1日はワークショップです。</p>  <p>いいね! コメントする シェアする</p>	<p>2017年12月18日 日</p> <p>今日は、韓国の民族衣装の試着と伝統舞踊の体験をしました。韓流時代劇に出てくる王様と王妃、楽隊などの衣装を試着して学生はかなり楽しんでいました。そして、伝統舞踊では学生が積極的に踊ってました。</p>  <p>いいね! コメントする シェアする</p>
<p>韓国と日本の研究・文化交流の三日目。江原大学校と東京都市大学の学生による研究発表・討論会を行いました。初めて発表する学生もいましたが、各自かなり健闘したと思います。学生には良い経験だったと思います。夕食は、チゲを食べて満足な一時を過ごしてホテルに戻りました。</p>	<p>今日は、韓国の民族衣装の試着と伝統舞踊の体験をしました。韓流時代劇に出てくる王様と王妃、楽隊などの衣装を試着して学生はかなり楽しんでいました。そして、伝統舞踊では学生が積極的に踊っていました。</p>
<p>한국과 일본의 연구·문화교류 삼일째. 강원대학교와 동경도시대학 학생들의 연구 발표·토론회를 실시했습니다. 처음으로 발표하는 학생도 있었지만, 개개인 모두가 열심히 했다고 생각합니다. 학생에게는 좋은 경험이었다고 생각합니다. 저녁은 맛있는 찜개를 먹으며 만족스러운 한 때를 보내고 호텔에 돌아왔습니다.</p>	<p>오늘은 한국의 민족의상 시착과 전통무용 체험을 했습니다. 한류시대극에 나오는 왕과 왕비, 음악대의 의상을 시착하며 학생들은 아주 즐거운 시간을 보냈습니다. 그리고, 전통무용 체험시간에 학생들이 적극적으로 춤을 추었습니다.</p>

## 7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表



<p>これらの経験を生かして今後、国際学会に参加し様々な国の人と議論を交わそうと思っている。また、今回のワークショップを通じてより海外に関わりたいと思った。そのため、海外で働ける会社を探して就職しようと考えている。海外で働く中で様々な国籍の人と関わり、コミュニケーションを取っていこうと考えている。その時に今回のワークショップ中での文化交流から学んだことを活かそうと思っている。特に今回の経験から国の歴史や日本との違いや類似点があることに興味を持ったことからそれらのことを発見し、その内容について話し合い、他の国の文化を理解していこうと思っている。</p>	<p>今回の文化交流で韓国人学生は親切かつ丁寧私達日本人学生をもてなしてくれました。そのような対応を逆の立場で行えるようになることが私の理想です。彼らの対応は英語を話す能力によるもののみではありませんが、最低限の英語力を身につけることは必要不可欠だと感じました。この理想像に近づく為の現状の改善策は、積極的に外国人留学生とコミュニケーションを図ること、英語の論文を読むなどして普段から英語に触れておくことが挙げられます。今回の韓国国際ワークショップ・文化交流を通して得た経験を元に、理想像に近づけるよう日々努力したいと思います。</p>
<p>이번 경험을 살려서, 앞으로 국제학회에 참가하여 다양한 나라의 사람들과 의논하고 교류하고 싶다. 또한, 이번 워크샵을 통해 보다 해외와 관계를 맺고자 한다. 그러기 위해서는 해외에서 근무하는 회사를 찾아 취직을 하고자 생각하고 있다. 해외에서 근무하면서 다양한 국적의 사람들과 관계를 맺고, 커뮤니케이션을 함께 하고자 한다. 그때 이번 워크샵에서 배운 문화교류 및 다양한 활동을 통해 배운 것들을 살리고 싶다. 특히, 이번 기회에 그 나라의 역사, 일본과의 차이 및 유사성이 있는 것에 흥미를 갖게 되었으니, 그것들을 발견하고 그 내용에 관해 서로 이야기를 나누고, 다른 나라의 문화를 이해하고자 한다.</p>	<p>이번 문화교류에서 한국학생은 친절하고 예의 바르게 우리들을 맞아 주었습니다. 그런 대응을 반대의 입장에서 실행할 수 있도록 되는 것이 내 꿈입니다. 그들의 대응은 단지 영어로 대화하는 능력에 의한 것만은 아니지만, 적어도 의사 소통을 위한 최소한의 영어 능력을 갖는 것은 반드시 필요하다라는 것을 느꼈습니다. 이러한 꿈을 실현하기 위한 개선책으로는 적극적으로 외국인 유학생과 커뮤니케이션을 갖는 것과 영어논문을 읽는 등 평소에 영어를 익히는 것을 들 수 있다. 이번 한국에서의 국제워크샵·문화교류를 통해서 배운 경험을 바탕으로 꿈을 이루기 위해 매일 노력하겠습니다.</p>